第四回国際土木委員会
資料６

2018/12/10
国際土木委員会事務局

# 国際土木委員会　小委員会活動への参加意向等について

## １．本書の目的

７月１９日に開催された第三回国際土木委員会において、小委員会の設置が議論され、国土交通省から各組織・団体への設置の要請をしていただくことになりました。これを踏まえて先般、事務局にて委員会参加者の小委員会への参加意向ならびに、一部の組織についてのサミットへの参加状況を確認しましたので、本書にてそれらの結果をまとめるともに、小委員会の設置が望ましい検討テーマを整理いたします。

## ２．小委員会活動への参加の意向

小委員会活動への参加意向について調査票を用いて確認しました。

調査票送付先　　：３６組織（窓口担当者にも送付）
回答組織数　　：２１組織（委員６　専門委員１０　オブザーバー５）

結果は表１のとおりでした。

表１．参加意向確認の結果（組織数、重複回答あり）

| 回答状況 | | 委員 | 専門委員 | オブザーバー |
|---|---|---|---|---|
| 特定テーマへの関心 | 鋼橋（鋼橋・Ifc-Brigde との情報共有） | | 3 | |
| | アセットマジメント | | 1 | |
| | 3 次元地盤（コモンスキーマ対応） | | | 1 |
| | 道路・トンネル・河川・地すべり | | | 1 |
| | 線形構造物のうち鉄道・道路モデルの国内実装 | 1 | | |
| 全般的な関心 | | 1 | 3 | 1 |
| 様子見 | | 2 | 4 | 1 |
| 参加しない | | 2 | | 3 |
| 未回答 | | 6 | 6 | 3 |

３．専門委員の東京サミットへの参加状況

参加意向確認に回答の結果、多くの専門委員から関心が示された（※）ことから、回答のあった専門委員に、東京サミットへの参加状況を確認しました。

（※：特定テーマへの関心：４組織、全般的な関心：３組織、様子見：４組織、ただし１組織から重複回答あり）

確認先組織数　：１０組織
回答組織数　　：７組織

結果は次ページ表２のとおりでした。

現時点では、「bSI プロジェクトへの関心」のとおり bSI のプロジェクトに対しての直接の関心はないようですが、「サミットの印象」を見ると、参加した６組織はサミットへの参加を有意義と感じ、次回以降も参加したいということでした。

表２．専門委員の東京サミット参加状況

| 専門委員組織名 | 参加状況 | | | | サミットの印象 | bSIプロジェクトへの関心について |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 10/16（火） | 10/17（水） | 10/18（木） | 10/20（金） | | |
| A | × | × | × | ○ | 有意義だった<br>次回以降も参加したい | 初めての参加させていただき、驚きばかりで具体的なプロジェクトへの意見はありません。 |
| B | × | × | × | ○ | 有意義だった<br>次回以降も参加したい | 10/19　10:50～<br>IDBE Update |
| C | × | × | CR5<br>CR6 | × | 有意義だった<br>次回以降も参加したい | BIM for construction系のセッション |
| D | × | × | × | × | | |
| E | ○ | × | × | ○ | 有意義だった<br>次回以降も参加したい<br>（開催地による） | 小委員会で何を取り組むのかのイメージがわからないので、回答できません。 |
| F | ○ | IR1<br>IR2<br>IR3<br>IR4 | CR7<br>IR8 | ○ | 有意義だった<br>次回以降も参加したい<br>（開催地による） | 現時点で想定できていない |
| G | ○ | × | × | ○ | 有意義だった<br>次回以降も参加したい<br>（国内開催であれば） | 全容を理解できなかったため、具体的なセッションを選択できません。 |

【凡例】

| | |
|---|---|
| IR1 Opening Session | CR5 Use of openBIM for construction |
| IR2 Joint Session IR/RWR Common Schema | CR6 introduction to Activity of bSJapan “MEP and Environment Sub Committee” |
| IR3 IFC Bride Expert Pane | CR7 Use of openBIM for construction |
| IR4 Joint Session BR/PR/RWR Information Exchange on Projects | CR8 Closing Session |

４．小委員会の設置が望ましい検討テーマ

参加意向確認の結果から現時点の特定テーマへの関心として、以下をキーワードとして把握することができました。

事業分野として・・・　道路　　鉄道　　河川
構造物として・・・・　橋梁　　トンネル
共通要素として・・・　アライメント　地盤　　アセットマネジメント

このキーワードのうち、現時点で小委員会の設置が望ましい検討テーマとして以下のとおりと考えます。

【１】 橋梁

特定テーマの中でも橋梁への関心が最も高かったことから、橋梁をテーマとした小委員会の設置を協議していただくのが良いかと存じます。

【２】 道路

サミットに参加した専門委員は、サミット参加の意義が感じられ、次回以降も参加したということでした。現時点ではサミット参加後であっても特定テーマを定められないということでしたが、本委員会の構成として、道路を属性とする組織が多く、道路をテーマとした小委員会の設置を協議していただくのが自然かと存じます。

【３】 鉄道

サミット初日の Opening Plenary に講演するなど、鉄道関係者の bSI の関心の高さが伺えます。また会場では鉄道関係者に直接お話を伺う機会があり、小委員会の設置について前向きなご意見をいただきました。事務局員が RailRoom に参加しておりますが、鉄道の専門家による参加が望まれます。鉄道をテーマとした小委員会の設置を協議していただくのが良いかと存じます。

民側の４組織から、「全般的な関心」があることが示されました。これらの４組織は、上記の橋梁・道路・鉄道をテーマとした活動にも加わっていただくと良いかと存じます。

以上